



12月と言えば師走…2学期もまとめの月となりました！

早いもので2学期最後の月、12月となりました。子ども達は、一年の中で最も長い2学期にたくさんの行事やさまざまな活動を通して、心も頭も体も大きく成長しました。

学期末を迎え、どの学年でも2学期の生活を振り返り、自分のがんばりや伸びた点を確かめるとともに、これから努力していく点を見つけ、学習面・生活面ともにしっかりとまとめることができますよう進めています。

県内では連日のように学年・学級閉鎖というニュースが報じられています。今季流行しているインフルエンザは、「サブクレードK」という新しい変異株が大半を占めていると言われています。この変異株は、過去にインフルエンザ経験やワクチン接種で免疫があってもウイルスが認識されにくく、感染しやすくなることが懸念されています。滝沢小学校では、爆発的に猛威を奮った（全校の30%程度が罹患）インフルエンザもようやく終息を迎えたようです。

学校では、引き続き基本的な感染対策として、こまめな換気や加湿と室温調節を行い、手洗いや手指消毒等の声掛けを行っています。「ウイルスを体の中に入れないこと」「ウイルスに負けない体にすること」が、感染を防ぐ最良の手段です。自分にできる感染対策をし、体調を崩すことなく2学期のまとめをしっかり行い、元気に冬休みを迎えてみたいものです。ご家庭での感染対策もよろしくお願いします。



【2年生の授業風景】

自分の命は自分で守る！雪の日の登下校の安全…

天気予報に雪マークが見られるようになり、冬将軍の本格的な到来を感じさせる季節となりました。今シーズンは、例年よりも降雪が多くなることが予想されています。

雪が降ると子ども達は大喜びではしゃぎますが、登下校の際には、転倒や交通事故など、いつもと違うリスクが高まります。雪国育ちの子ども達とは言え、常に安全対策について意識させたいものです。お家でも、声掛けをよろしくお願ひいたします。

【雪が降った後の道路は危険がいっぱい！】

①足元が悪い

雪に足を取られたり、滑ったりと歩きづらい。

②道幅が狭くなる

積もった雪が道路わきに寄せられると、歩く場所が狭くなる。

③死角が増える

雪が降ったり積もったりすると、見通しが悪くなる。

④音が聞こえにくくなる

雪が音を吸収し、車が来たことにも気付きにくい。

⑤雪の落下の危険

屋根や街路樹から雪や氷の塊が落ちてくる。

⑥事故に巻き込まれる

自動車がスリップして、事故に巻き込まれる可能性も高くなる。



どんな危険があるのかを確かめ、事故に合わない安全な行動を！

指令どおりに動作する？楽しながら学んだプログラミング授業！

9月後半より、4年生から6年生を対象にプログラミング授業を行っています。小学校のプログラミング教育の目的は、「プログラミング的思考の獲得」と「各教科への応用」と言われています。

例えば、課題を解決する際には、その原因や要因を明らかにし、最適な対策とその実行手順を考えて実行します。つまり、プログラミング教育では、思考力や判断力、想像力・表現力等を身に付け、問題を解決する能力を高めていくことねらいとしています。また、プログラミング的思考に基づいて、各教科で学習した内容をもう一度見直すことにより、学びをより確実なものにすると言われています。

今回、子ども達がタブレットでプログラムを組み立て、それをマイクロビットに送ることで、LEDをプログラム通りに点灯させるという体験学習でした。このマイクロビットには、「タッチ」「温度」「光」「コンパス」「音」「加速度」等の6種類のセンサーが搭載されており、子ども達は、タブレットで「触る→光る」「触る→温度表示」「手拍子→光る」「振る→1～6の数字を表示（サイコロ）」等の動作プログラムを順番に組み立て、実際にLEDが点灯すると「やったあ」とか「できたあ」と嬉しそうな声を上げていました。また、6年生は車の動きについて「前後左右」「円を描く」「時間で動く」などの指令をプログラミングし、指令通りの動きをすると嬉しそうな表情を浮かべていました。

どの学年の子ども達も、一つ一つの動作の意味を考え、それを積み重ねてプログラムを組み立てる活動を通して、楽しながらプログラミング的思考を深める機会となりました。



【初めてのプログラミング：4年生】



【車に真剣に指令入力：6年生】

情報端末機器（ゲーム機・スマホ・タブレット等）の使い方の確認を！

情報端末機器(ゲーム機・スマートフォン・タブレット等)の使い方については、「滝沢小学校児童用タブレット使用のルール」の指導と合わせて指導していますが、どこのご家庭でも大なり小なりの問題を抱えているようです。また、全国的にも情報端末機器の利用によるいじめやトラブル等が増加傾向にあるとの報告も届いています。

もうすぐ冬休みになり、家で過ごす時間が長くなります。冬休みの家の過ごし方や情報端末機器の使い方について、もう一度ご家庭で決めた約束等を確認する機会をもつといいですね。

【情報端末機器の使い方の見直し】

- 1 使用する時間や内容（〇分間、〇時以降は使わない）
- 2 使用する場所（リビング、目の届く場所）
- 3 個人情報や悪口等は書き込まない

親子で約束事をしっかりと確認することが大切です。それぞれの家庭に合わせたルールづくりとルールが必要な理由も話し合うと、自分を守るためにいうことが分かりますね。そこがとても重要です。

新・滝沢小～スマホ・ゲームの心得～

- ① スマホ・ゲーム時間は平日1時頃、休日2時頃まで
- ② 平日就寝時間はスマホ・ゲーム等を使用しない
- ③ 使用場所・使用時間などについて親と話し合う
- ④ アプリ等は、親の同意をもらってから使う（対象年齢を守る）
- ⑤ 必要のないサイトを見ない
- ⑥ 個人情報を特定される書き込みをしない

滝沢市立滝沢小学校・滝沢市立滝沢小学校PTA

【新・滝小～スマホ・ゲームの心得～】



滝小おもいやりオンライン

- ★ 目標1時間以内、長くても2時間以内で楽しもう！
- ★ 言わない書きこまない 遊戲や誤解をまねく言葉！
- ★ 知りしている友達と楽しもう！知らない人とつながりません！
- ★個人情報はのせません！（名前・住所・写真）
- ★お金がかかるアプリやサイトは利用を控えまし。う！
※利用するときは、その前に家族に相談
- ※ 重要な航行部では、新しいおもいやりオンラインを呼びかけ、新しい話題や安全な生活をめざします
※ うんこらかげとおもいやりが、滝小おもいやりオンラインを守ることにかかります！

【滝小おもいやりオンライン】